

CO₂サービスポンベ (CO₂ゼロ点校正ガス供給キット)

■概要

CO₂サービスポンベは、CO₂濃度発信器(形CY8000、形CY8100シリーズ)のゼロ点校正を行うときに使用します。

本製品は、ガスカートリッジ内に窒素ガスを圧縮充填しています。



■形番

形番	内容
83104981-001	CO ₂ サービスポンベ (CO ₂ ゼロガス供給キット) キット内容 ・レギュレータ ・ガスカートリッジ ・ガス供給チューブ
83104982-001	交換用ガスカートリッジ

(注) ガスカートリッジは、消耗品です。
ガスカートリッジのみ(注文番号 形83104982-001)を交換して、使用できます。

■仕様

●レギュレータ部

項目	仕様
使用温度範囲	0~40℃

●ガスカートリッジ部

項目	仕様
充填ガス	N ₂ ガス(CO ₂ 濃度20ppm以下)
充填圧力	19MPa
保管温度	-20~+50℃
廃棄方法	金属として廃棄

■外形寸法

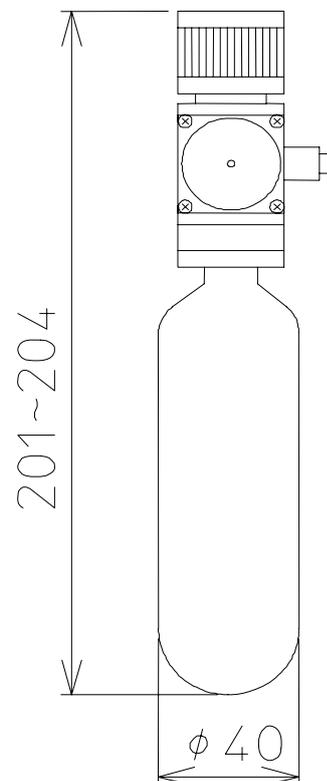


図1 外形寸法図

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。
本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。
特に ・人体保護を目的とした安全装置 ・輸送機器の直接制御(走行停止など) ・航空機 ・宇宙機器 など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。
システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。
なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

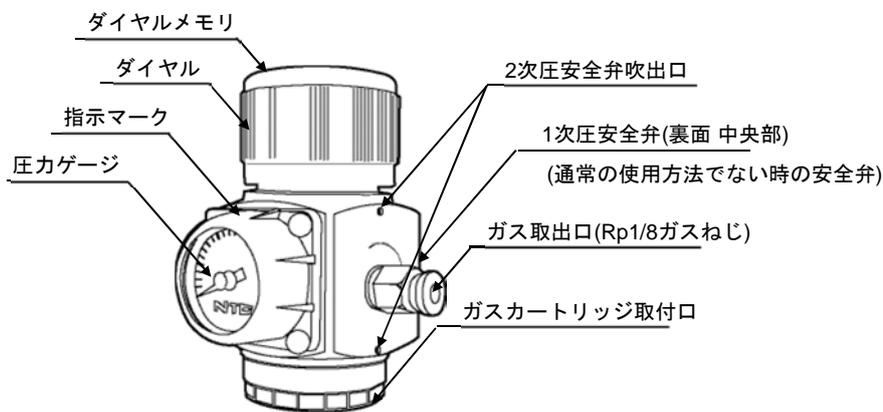
△ 注意

- ❗ レギュレータとガスカートリッジを外す際は、ダイヤルメモリをHIに合わせ、2次圧が0になってから外してください。0になる前に外すと、安全弁が作動して2次圧安全弁吹出口からガスが勢いよく放出されて部品が吹き飛び、けがを負う恐れがあります。
- ❗ 本製品は仕様に記載された使用条件(温度、湿度、電圧、振動、衝撃、取付方向、雰囲気など)の範囲内で使用してください。火災や故障の原因になることがあります。
- ❗ 本製品は仕様に定められた定格の範囲で使用してください。守らないと故障の原因になることがあります。
- ⊘ 本製品の専用部品以外は絶対に使用しないでください。部品が正しく接続されていない場合、ガス漏れが生じて部品が吹き飛び、けがの原因になることがあります。
- ❗ 本製品が不用になったときは、産業廃棄物として各地方自治体の条例にしたがって適切に処理してください。また、本製品の一部または全部を再利用しないでください。

■ 内 容

- レギュレータ
- ガス供給チューブ(3M)

- ガスカートリッジ
- 架台



- *1 1次圧力…ガスボンベ内の圧力
- *2 2次圧力…レギュレータを絞ったあとの1次圧力

図2 レギュレータ部



図3 ガスカートリッジ部

■ 形CY8000、形CY8100シリーズとの接続方法

● 接続時の注意

- ガスが正しく放出されるようにセットしてください。
チューブが曲がっているなどで、ガス放出が正しくされないと、チューブが外れたり、圧力ゲージに不具合が発生する恐れがあります。
- ダイヤルの開閉操作は、ゆっくり行ってください。
- ゲージカバーは、外さないでください。

(1) ガスカートリッジ部を架台に付けます。



図4 架台への取付

(2) レギュレータのダイヤルメモリのOFF位置を指示マーク(△)に合わせます。

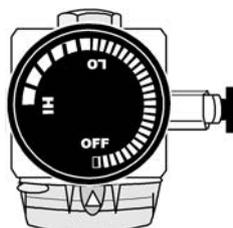


図5 ダイアルメモリ OFF位置

(3) レギュレータのガスカートリッジ取付口に、ガスカートリッジを取り付けます。
このとき、矢印方向(時計回り)へしっかりと止まるまで締め込みます。ガスが漏れないようにしっかりと装着させてください。

* 取付時、ダイヤル部分を動かさないようご注意ください。

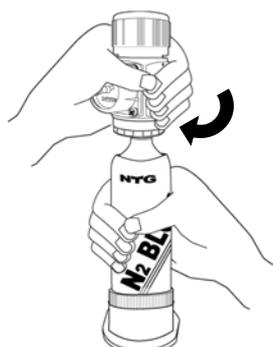


図6 レギュレータとガスカートリッジの取付

(4) ガス供給チューブをレギュレータのガス取出口にしっかりと押し込みます。



図7 ガス供給チューブの取付

(5) ガス供給チューブの反対側をCO₂濃度発信器につなぎます。

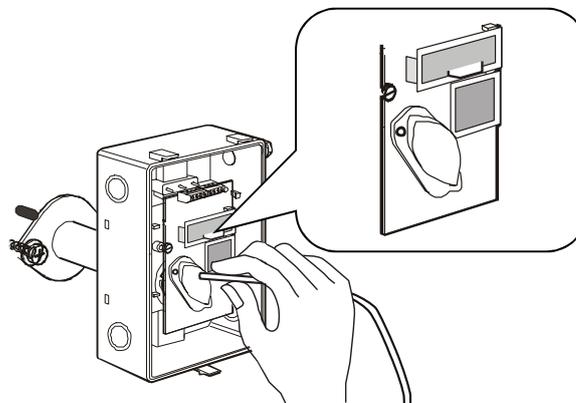


図8 CO₂濃度発信器との接続

(6) レギュレータのダイヤルメモリのHI位置を指示マーク(△)に合わせます。
このとき、流量0.5l/minのガスが供給されます。

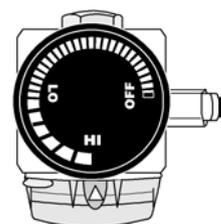


図9 ダイアルメモリ HI位置

■ 設置参考例

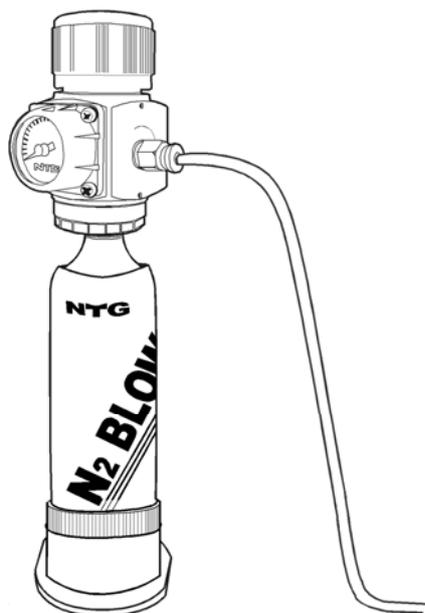


図10

■ 形CY8000、形CY8100シリーズの校正

校正は、形CY8000、形CY8100シリーズにガスを5分間供給することで行えます。

ガスカートリッジ1本で、形CY8000、形CY8100シリーズ4台分を校正できます。4台校正したところで、ガスカートリッジ内の残存ガスを空气中に排出してください。完全に排出したところで、ガスカートリッジを交換してください。

⚠ 注意

レギュレータとガスカートリッジを外す際は、ダイヤルメモリをHIに合わせ、2次圧が0になってから外してください。
 0になる前に外すと、安全弁が作動して2次圧安全弁吹出口からガスが勢いよく放出されて部品が吹き飛び、けがを負う恐れがあります。

■ ガスカートリッジ交換の目安

- ガスカートリッジは、使いきりタイプです。一度レギュレータと取り付けたら、ガスを使いきるまで外さないでください(万が一、外してしまった場合は、そのガスカートリッジを使用できません。ご注意ください)。
- レギュレータのダイヤルメモリをHIに合わせた状態で、2次圧ゲージが0になったら、ガスカートリッジを新しいものに交換してください。
- 校正途中で2次圧ゲージが0になった場合は、新しいガスカートリッジに交換後、再度校正を行ってください。再度校正を行わないと、形CY8000、形CY8100シリーズの精度の誤差が大きくなる恐れがあります。

(注) 交換手順は『■形CY8000、形CY8100シリーズとの接続方法』を参照してください。

azbil

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

<http://www.azbil.com/jp/>

[ご注意] この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご相談窓口:ビルシステムカンパニー コールセンター

0120-261023

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30

土・日・祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。